

第27回

お話を聴く会

小さなものの声は神様からのメッセージ

“証し”と“交わり”のひととき、

信頼を生きる

—— お世話されて生きるということ ——

日時：7月8日（土）11時～15時

会場：牛込聖公会聖バルナバ教会（日本聖公会東京教区）東京都新宿区矢来町65

お話し：陣野憲一郎さん（サポート植松功さん）

参加費：500円（他に昼食代500円）昼食を共にします

主催：日本聖公会東京教区 障がい者関連活動連絡会（障関連）<http://skren.org>

連絡（お問合せ）先：Eメール：marian@jcom.home.ne.jp・酒井美知子（T/F:042-394-5599）

東京メトロ東西線神楽坂駅（矢来口）徒歩1分、都営大江戸線牛込神楽坂駅徒歩約10分

陣野憲一郎（じんの・けんいちろう）プロフィール

1971年、東京に生まれ、翌年、脳性麻痺と診断される。
全国タイプアートコンテストで東京都知事賞受賞（83年）。

NHK仙台で写真の個展『車イスから見た世界』を開催（97年）。

1997年に初めて Bangladesh を訪れ、その後 Bangladesh、インド、フィリピンなどを訪問し続け、2004年には、Bangladesh で障害者との共同作品展を開催。
仙台青年学生センターで講座『共に生きる～オアシス有田～』を担当（2010～14年）。

2015年から東京在住。クリスチャントゥデイでコラム『脳性麻痺と共に生きる』の連載開始。

